

## 静岡市食の安心・安全アクションプラン平成27年度～平成30年度 実績

## I. 食の安心の提供のための施策

## I-1 食の安心・安全に関する情報の提供、公開を推進します

## (1) 生産・流通から消費に至る食の安心・安全に関する情報の収集に努め、提供、公開を推進します

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
1 市内の食品衛生法違反措置状況について報道関係者への情報提供やホームページへの掲載	食品衛生課	3件		8件		6件		事件発生時、情報の更新を3日以内に行う	6件		B. 計画通り進展	
2 事業者、消費者に対し食品や飲食危害に関する情報を提供	食品衛生課	●ノロウイルスによる食中毒について、冠婚葬祭施設や社会福祉施設、食品製造業者等に対してチラシを配布した ●豚肉の生食禁止について、スーパー立入時に注意喚起した ●食協ニュースにウェルシュ菌による食中毒についての文章を寄稿した		●カンピロバクターによる食中毒について、飲食店営業者に対してチラシを配布した。 ●食協ニュースに、HACCPによる衛生管理について、ウイルスによる食中毒についての文章を寄稿した。また、牛肉等の生肉の取扱いについて注意喚起した。		●カンピロバクターによる食中毒について、チラシを配布し、新聞にも掲載した。 ●食協ニュースに、HACCPによる衛生管理について及び、アニサキスによる食中毒についての文章を寄稿した。 ●O157食中毒について、そうざいの量り売りをしている店舗ヘトング等の衛生管理の徹底の通知を发出した。		事件発生時、速やかに行う	●市広報誌にノロウイルスやカンピロバクター食中毒予防の記事を掲載した。 ●食協ニュースにHACCPによる衛生管理及びノロウイルスとカンピロバクターに関する記事を掲載した。 ●市ホームページに毒キノコによる食中毒予防啓発記事を掲載した。 ●アニサキスやヒスタミンについての注意喚起チラシを監視時に配布した。		B. 計画通り進展	
3 食品表示に関するパンフレットの配布等、情報の提供	生活安心安全課	モニター研修等を通して、食の安全に関するパンフレットの配付	モニター研修時に、食の安全に関するパンフレットを配付した。	モニター研修時に、食の安全に関するパンフレットの配付	モニター研修時に、食の安全に関するパンフレットを配付した。	モニター研修時に、食の安全に関するパンフレットの配付	モニター研修時に、食の安全に関するパンフレットを配付した。	講座において、食の安全に関するパンフレットの配付	講座において、食の安全に関するパンフレットの配付した。	消費生活・計量モニター廃止のため、講座での配付に変更	B. 計画通り進展	
4 特集コーナーを利用した関連図書の展示による知識の普及	中央図書館	12回実施	計画通り全館で実施した	12館実施	全館実施できた	12館実施	全館実施できた	12館実施	12館で実施	全館実施できた	B. 計画通り進展	
5 図書館における「食の安全」に関する資料の収集・提供	中央図書館	87タイトル 307冊	H27年度中に全館で購入した「食の安全」「食育」の図書数は、実績のとおりである。	84タイトル 294冊	概ね予定通り購入	87タイトル 342冊	H29年度中に全館で購入した「食の安全」「食育」の図書数は、実績の通りである。	300冊程度購入	88タイトル 280冊	概ね予定通り購入	B. 計画通り進展	
6 食の安心・安全ホームページ「たべしずねっと」の運営	食の安全対策推進連絡会事務局 健康づくり推進課 農業政策課	H27年度のアクセス数：42936 メルマガの発行：7回		H28年度のアクセス数：41128 メルマガの発行：11回		H29年度のアクセス数：38511 メルマガの発行：13回		事件発生時、情報の更新を3日以内に行う	アクセス数：36023 メルマガの発行：16回		B. 計画通り進展	

I－2 食の安心・安全に関する意見交換を推進します

(1)消費者・生産者・事業者の意見を施策に反映させるよう努めます

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
7 消費者と事業者との意見交換会の実施	生活安心安全課	0回		年1回	消費生活・計量モニター研修会の中で実施(参加者16人)	年1回	消費生活・計量モニター研修会の中で実施(参加者10人)	年1回	年1回	消費生活・計量モニター廃止のため、対象を変更し意見交換会を実施(参加者18人)	B. 計画通り進展	
8 監視指導計画(案)の公表及び意見の募集	食品衛生課	意見4件		意見4件		意見0件		次年度監視指導計画(案)作成時にパブリックコメントを募集する	意見0件		B. 計画通り進展	
9 静岡市食の安心・安全意見交換会の開催	食の安全対策推進連絡会事務局	2回	12月、2月開催	2回	平成28年12月と、平成29年1月に開催	2回	平成29年12月と平成30年1月に開催	2回	2回	平成30年12月と平成31年1月	B. 計画通り進展	

(2)リスクコミュニケーションを開催し、食の安心・安全について意見交換を進めます

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
10 生涯学習施設でのリスクコミュニケーションの開催	食の安全対策推進連絡会事務局 生涯学習推進課 生活衛生課	14回	376人参加(市政出前講座と合わせて実施)	11回	474人参加(市政出前講座と合わせて実施)	12回	288人参加(市政出前講座と合わせて実施)	市政出前講座と合わせて実施 申込みに応じる実施率90%	7回	178人(市政出前講座)	B. 計画通り進展	
11 市政出前講座「食べてもだいじょうぶ？」の開催	食の安全対策推進連絡会事務局	14回	376人参加	11回	474人参加	12回	288人参加	申込に応じる実施率90%	7回	178人	B. 計画通り進展	
12 フレッシュマタニティ教室での食の安全講座開催	食の安全対策推進連絡会事務局 葵・駿河・清水健康支援課	28回	457人参加	28回	422人参加	27回	362人参加	28回	23回	298人参加。教室数減に伴い回数が減った。	B. 計画通り進展	

I－3 食品表示の適正化を推進します

(1)食品表示の監視し指導を実施します

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
13 食品販売店、製造業者へ立ち入り時の表示検査	食品衛生課	3648件		403件		333件		随時実施	10438件	別件の監視時にも検査を強化したため、実績数が大幅に増加した。	B. 計画通り進展	
14 静岡県、静岡市生活安心安全課等と食品表示の合同調査の実施	食品衛生課	9件		18件		4件		随時実施	4件		B. 計画通り進展	
15 国、県等からの不審・疑問表示の調査と広告の改善指導	食品衛生課	4件		8件		2件		ネット及びメディア媒体違反広告の調査・指導 店舗での効能効果の虚偽・誇大広告に対する調査・指導	0件		B. 計画通り進展	

## (2) 食品表示モニターを委嘱します

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
16 食品表示モニターの委嘱	食の安全対策推進連絡会事務局	27人委嘱	辞退者が出たためモニター数が指標値に届かなかったが、事業者を招いて講話を実施する等制度を充実させているため、評価をBとした。	27人委嘱		27人委嘱	辞退者が出たためモニター数が指標値に届かなかったが、事業者を招いて講話を実施する等制度を充実させているため、評価をBとした。	30人委嘱	30人委嘱		B. 計画通り進展	

## I－3 食の安心・安全に関する教育、啓発を推進します

## (1) 食品の安心・安全に関する知識の普及に努めます

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
17 食生活改善推進員による地区活動 ・乳幼児から高齢者を対象に地域で食を通じた健康づくりを推進します。 ・地域の特徴にあわせた事業や統一テーマによる取組を実施します。	健康づくり推進課	48回 参加者3,194人	・26年度と比べて実績が減少したのは、生涯学習施設からの依頼事業が減少したため。 ・予め予定していた事業は全て実施したため、評価をBとした。	60回 参加者2,991人	・食育教室の協力依頼により27年度と比べて実績回数は増加	63回 参加者3,788人	・食育応援団活動等市の依頼事業が28年度と比べて増えたことにより、回数・参加人数ともに増加	生活習慣病予防事業、母と子の健康・貧血予防事業、高齢者の健康食生活事業等の実施	67回 参加者3,352人		B. 計画通り進展	年度によって参加者にばらつきはあるものの、実施回数は増加傾向にあり、継続的な地区活動が行われていると判断できるため、B評価とした。
18 こども園の食育研修	こども園課	5回 115名		4回 101名		4回56名	メンバーの編成あり23人→14人	6回	6回 70人	冊子作りのため回数を増やす	B. 計画通り進展	
19 関係機関・団体と連携した食育推進	健康づくり推進課	食育月間普及啓発 ・展示5日間(6月) ・図書館展示(6月)  おいしい食べもの探検隊1/31 240人 その他連携1事業 合計16人参加	・静岡・清水庁舎でのパネル展示、パンフレット配布 ・市立全図書館での食育関係図書展示、紹介(6月) ・市、企業、食育応援団等との連携事業(スーパー、市立高校)	・食育月間普及啓発【展示10日間(6月)、図書館展示(6月)】 ・おいしい食べもの探検隊1/29 94人 ・常葉大学と連携し学生が考案した健康食を食堂で提供	・静岡でのパネル展示、パンフレット配布(県と国と共催) ・市立全図書館での食育関係図書展示、紹介(6月) ・市、スーパー、県立大学と連携し食育イベント事業を実施 ・常葉大学と連携し学生が考案した健康食を食堂で提供	・食育月間普及啓発【展示12日間(6月)、図書館展示(6月)】 ・イオン清水と連携食育イベント	・清水庁舎でのパネル展示、パンフレット配付(県・国と共催) ・市立全図書館での食育関係図書展示、紹介(6月) ・市、スーパー、食育応援団登録者と連携した食育イベントを実施	・食育月間普及啓発事業実施 ・市・企業・食育応援団等との連携事業実施	・食育月間普及啓発(6月)及び図書館展示(6月)		B. 計画通り進展	

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
20 食育普及啓発事業	健康づくり推進課	食生活改善普及運動 9/1～30(静岡・清水庁舎)  食育の日の普及啓発 毎月19日に実施	・静岡・清水庁舎にてパネル展示・パンフレット配布 ・市立全図書館での食育関連図書の展示、紹介(9月) ・民間企業(ドラッグストア)や食推協と連携した測定会、食育イベントを実施 ・経済局と連携し、地産地消を絡めた食育イベントを実施(葵スクエア、500人来場) ・環境局と連携し、健康に配慮したウォームビズメニューを提供 ・食推協と連携し、食育の日PRイベント実施(セノバ前、500人に啓発品配布)	食生活改善普及運動 9/1～30(静岡庁舎)  食育の日の普及啓発 毎月19日に実施	・静岡庁舎にてパネル展示・パンフレット配布 ・市立全図書館での食育関連図書の展示、紹介(9月) ・民間企業(ドラッグストア)や食推協と連携した測定会、食育イベントを実施 ・経済局と連携したしずまえレシピコンクールの開催「いきいき健康編」と優秀5作品の発表 ・食推協と連携し、食育の日PRイベント実施(セノバ前、300人に啓発品配布) ・毎月19日に市フェイスブックによる「しずおか食育通信」の配信	食生活改善普及運動 9/1～30(静岡・清水庁舎)  食育の日の普及啓発 毎月19日に実施	・静岡・清水庁舎にてパネル展示・パンフレット配布 ・市立全図書館での食育関連図書の展示、紹介(9月) ・民間企業(ドラッグストア)や食推協と連携した測定会、食育イベントを実施 ・食推協と連携し、食育の日PRイベント実施(セノバ前、300人に啓発品配布) ・毎月19日に市フェイスブックによる「しずおか食育通信」の配信 ・農業政策課、JAとの食育の日連携事業1/19 約700人	・食生活改善普及運動啓発事業実施 ・民官・局間連携による食育の日の普及啓発等実施	・9/4～9/27実施 ・食育の日の普及啓発事業実施		B. 計画通り進展	・静岡・清水庁舎にてパネル展示・パンフレット配布及び市立全図書館での食育関連図書の展示、紹介 ・食育の日に食生活改善推進協議会との合同キャンペーン実施(1回) ・市フェイスブックによる「しずおか食育通信」の配信(12回)
21 食育応援団登録制度	健康づくり推進課	登録数25個人・団体 活用数31回 1,064人	こども園・幼稚園、児童クラブ・小学校、生涯学習施設、老人クラブ等からの依頼により活動。 4団体が新規登録した。	登録数28個人・団体 活用数52回 1,547人	こども園・幼稚園、児童クラブ・小学校、生涯学習施設、老人クラブ等からの依頼により活動。 3団体が新規登録した。	登録数30個人・団体 活用数79回、 3,527人	3団体が新規登録し依頼の幅が増え、児童クラブや学校、こども園・幼稚園等からの依頼数と人数が増えたことも一因となり増加した。	登録数31個人・団体	登録数35個人・団体 活用回数66回 2,497人	4団体が新規登録し、対応できる依頼内容が増えた。	B. 計画通り進展	食育応援団事業参加者数はリピート率が高まっている。年度によって参加者にばらつきはあるものの、新たに4団体が新規登録したため、B評価とした。
22 食の安全教室の開催	食の安全対策推進連絡会事務局 学校給食課 環境保健研究所 生活衛生課	34校2481人参加		41校2254人参加		34回1827人参加		申込に応じる実施率 90%	38回2425人		B. 計画通り進展	

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
23 食の安全に関する講座の開催	生活安心安全課	年2回	消費生活・計量モニター研修会（食べても大丈夫？～まちがいだらけの食の安全～1回参加者15人、スマートクッキング講座1回参加者12人）を実施。	年2回	・消費生活・計量モニター研修会（消費者の目線から見たお茶の消費について 1回参加者16人）を実施。 ・消費生活・計量モニター研修会（知っておきたい食中毒の話し～家庭内食中毒を防ぐポイント～ 1回参加者23人）を実施。	年2回	・消費生活・計量モニター研修会（事業者に聞いてみよう！食の安全・環境保全 ～ユーコープが考える食の安心安全と環境保全とは～ 1回参加者10人）を実施。 ・消費生活・計量モニター研修会（食の安全とは？ ～健やかな食生活を考える～ 1回参加者11人）を実施	年2回	年1・2回	・くらしの一日講座「あなたの知らない食品表示のカラクリ」（参加者88人）を開催。 ・地域の消費生活サポーター養成講座の中でスマートクッキングを1回実施（参加者9人）	B. 計画通り進展	
24 食品添加物や細菌などの検査に関する市民講座の開催	環境保健研究所	・夏休み講座1回 ・食の安全教室11回 ・市民講座 5回	・夏休み講座150人参加 ・食の安全教室675人参加 ・市民講座 245人参加	・夏休み講座1回 ・食の安全教室7回 ・市民講座5回	・夏休み講座235人参加 ・食の安全教室276人参加 ・市民講座141人参加	・夏休み講座1回 ・食の安全教室8回 ・市民講座2回	・夏休み講座280人参加 ・食の安全教室389人参加 ・市民講座56人参加	・夏休み講座1回開催 ・食の安全教室開催依頼について100%実施 ・市民講座実施後アンケートで満足度80%以上	・夏休み講座1回 ・食の安全教室7回 ・市民講座5回 ある程度満足している以上100%	各講座の参加者は以下のとおり ・夏休み講座255人参加 ・食の安全教室516人参加 ・市民講座120人参加	B. 計画通り進展	
25 感染症の感染様式、予防方法についての正しい知識の普及(講習会等)	保健予防課	0回	申込みがなかった。	3回		1回		申込みに応じて開催	0回	申し込み無し	B. 計画通り進展	
26 食育活動の推進	教育総務課	椎茸の菌打ち体験、山菜の天ぷら教室、とうもろこしのもぎ取り体験、在来野菜の調理教室、あまごの串焼き体験など年間27回実施	あまごの串焼き体験(命を頂く活動)を主体に、計画通り実施できた。	椎茸の菌打ち体験、山菜の天ぷら教室、トウモロコシのもぎ取り体験、ブルーベリー狩り、在来野菜の調理教室、あまごの串焼き体験など年間26回実施	あまごの串焼き体験(命を頂く活動)は利用校を、その他の食体験は主催を主体に事業を計画通り実施できた。	椎茸の菌打ち体験、山菜の天ぷら教室、トウモロコシのもぎ取り体験、在来野菜の調理教室、あまごの串焼き体験など年間25回実施	あまごの串焼き体験(命を頂く活動)は利用校、その他の食体験は主催事業を通じて計画通り実施。	25回実施	18回実施		B. 計画通り進展	台風による事業中止や利用校の減少があり指標を下回ったが、新規事業に食体験を組む等、食育活動の推進に取り組んだため、評価はBとした。
27 野外炊飯活動の推進	教育総務課	32回実施	自然の家利用校にエコクッキングを指導。	35回実施	利用校の協力もあり、計画以上に実施できた。	32回実施	利用校の協力もあり、計画以上に実施できた。	30回実施	24回実施		B. 計画通り進展	台風による事業中止や利用校の減少があり指標を下回ったが、他団体等へのプログラム提供にも取り組んだため、評価はBとした。

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
28 食の安心・安全に関する講座の開催	生涯学習推進課	37施設中5施設で開催		37施設中7施設で開催		37施設中9施設で開催		37施設中10施設で開催	37施設中11施設で開催		B. 計画通り進展	

(2) 生産者、食品等事業者、消費者等の交流活動を推進し、生産と消費が身近で「目に見える地産地消」の推進に努めます

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
29 地産地消を学ぶ講座の開催	生涯学習推進課	37施設中25施設で開催		37施設中21施設で開催		37施設中27施設で開催		37施設中25施設で開催	37施設中26施設で開催		B. 計画通り進展	
30 地産地消マップの紹介（ZRATTO！しずおか）	農業政策課	年120回	農産物の情報を週2回以上更新した。	年114回	農産物の情報を週2回以上更新した。	年127回	農産物の情報を週2回以上更新した。	年104回	年105回	農産物の情報を週2回以上更新予定。	B. 計画通り進展	農産物の情報を週2回以上更新した。
31 お茶の美味しい入れ方教室の開催	農業政策課	75校	193教室、5,387名に対して入れ方教室を実施した。	76校	177教室、4,984名に対して入れ方教室を実施した。	71校	181教室、4828人に対して入れ方教室を実施した。	86校	80校	昨年度同様実施希望調査をし、希望校へ実施予定。	B. 計画通り進展	
32 農業体験教室の開催（アグリチャレンジパーク蒲原）	農業政策課	1回	3月にキャベツ・ブロッコリーの収穫体験を実施した。	3回	平成28年度は苗植え体験2回、収穫体験1回を実施。合計311組が来場した。	2回	平成29年度は、収穫体験1回、種まきを1回実施した。合計109組が参加した。	3回	3回	平成30年度は収穫体験2回、苗植え1回の実施。合計101組が参加した。	B. 計画通り進展	昨年度より参加者が少し減少したが、指標通り3回実施したため、評価はBとした。
33 ふるさと農力チャレンジ事業	農業政策課	新規取組みに対する支援8件		5件	計画どおり農業者に対し、販路拡大等に向けた事業への支援を行うことができた。	7件	指標よりも多くの農業者に対し、販路拡大等に向けた事業への支援を行うことができた。	5件	6件	新規取組みに対する支援5件	B. 計画通り進展	指標を1件上回る農業者に対し、新商品の開発、販路拡大等に向けた事業への支援を行ったが、前年より支援件数が減少したため、評価はBとした。
34 用宗漁港祭りの補助 ・生しらすや釜揚げしらすの販売 ・模擬セリ(鮮魚)の開催	水産漁港課	4月26日実施 来場者数：50,000人		4月24日実施 来場者数：50,000人		4月29日実施 来場者数：50,000人		4月29日実施 来場者数：50,000人	4月29日実施 来場者数：50,000人		B. 計画通り進展	
35 由比桜えびまつりの補助 ・生桜えび、かき揚げの販売 ・地元業者による農産物の販売	水産漁港課	5月3日実施 来場者数：70,000人		5月3日実施 来場者数：70,000人		5月3日実施 来場者数：70,000人		5月3日実施 来場者数：70,000人	5月3日実施 来場者数：50,000人	荒天の影響が午前中まで残ったものの、天候回復後は多くの来場者で賑わった。	B. 計画通り進展	

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
36 清水お魚ふれあい事業への補助 ・地引網体験学習 ・しらす船びき網漁業見学 ・桜えび漁体験学習	水産漁港課	地引網漁体験 7月20日実施 シラス漁見学 8月9日実施	・地引網漁体験は、荒天のため1日順延したが、多くの市民が参加し、漁業及び地産地消への理解を深めた。	地引網漁体験 7月24日実施 374人 シラス漁見学 8月11日実施 275人	指標を大きく上回る参加者があった。	シラス漁見学 8月11日実施 267人	地引網漁体験は中止した。	参加者 シラス漁見学：200人	シラス漁見学 8月11日実施 265人		B. 計画通り進展	
37 産業フェア(水産ゾーン)の展示	水産漁港課	11月28日・29日参加		11月26日及び27日：9団体参加	水産業ゾーンを「しずまえ(水産業ゾーン)」へ変更して実施した。	11月25日及び26日		しずまえ(水産業ゾーン)団体出展	11月24日及び25日		B. 計画通り進展	
38 学校給食における地産地消の推進	学校給食課	学校給食地産地消率(県内産) 6月：46.2% 11月：44.5%	地場産物使用率目標40% ・お茶を使った料理の使用 ・しずまえ鮮魚の活用	平成28年度学校給食地産地消率 6月：44.6% 11月：44.6%		平成29年度学校給食地産地消率 6月：45.7% 11月：46.3		年2回調査予定	平成30年度学校給食地産地消率 6月：47.1% 11月：46.0%		B. 計画通り進展	

I. 食の安全の確保のための施

Ⅱ－1 生産、調理、製造、加工段階における食の安全確保を強化します

(1)環境にやさしい農業生産を推進します

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
39 エコファーマーの推進	農業政策課	300人	新規3件を含む300人を認定している。	195人	高齢等の理由によりグループで認定取得をしていた農業者が再認定を行わず指標を下回った。今後は若手農業者を中心にPRを拡大していく。	183人	高齢等の理由によりグループで認定取得をしていた農業者の一部が再認定を行わず指標を下回った。今後は若手農業者を中心にPRを拡大していく。	183人	121人	平成29年度末現在の認定者数を指標とする。	C. 計画通り進展していない	生産方針と合致しない団体や有機JASに取り組む団体が更新しなかったことから、指標183人に対して121人の認定にとどまった。
40 クリーン農産物産地育成事業	農業政策課	11団体	新規取組団体1団体を含む11団体が実施する事業に対して助成を行った。	15団体	南部海岸地域施設園芸研究会を開催し情報の交換と共有ができたことから、当事業に取り組む団体が前年を上回ったため。	15団体	新規取組1事業者を含む15事業に対して助成を行った。	15団体	16団体	昨年度と同数程度の申請を見込んでいる。	B. 計画通り進展	新規取組1事業者を含む16事業に対して助成を行った。



## (2) 食品の調理、製造、加工段階における監視指導を行います

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
41 学校給食の食材の安全確保	学校給食課	①使用食材検査 ・学校給食センター：33検体 ・単独調理校等：234検体 ②学校給食放射性物質測定 年間39回、182検体	①生菌数、大腸菌群、黄色ブドウ球菌、ヒスタミンを検査 ②学校給食センター4センターで調理した学校給食を測定。測定結果は市HPで公表	①33施設中30施設、263検体の検査を実施。 ②4センターで37回測定。		①使用食材検査 30施設中28施設、260検体の検査を実施。 ②学校給食放射性物質測定 4センター21回実施。		①各施設1回以上学校給食使用食材検査を予定 ②市街地学校給食センター4センターで年間21回学校給食放射性物質測定を予定	①使用食材検査 30施設中28施設、237検体の検査を実施 ②学校給食放射性物質測定 4センター21回実施		B. 計画通り進展	
42 市内で調理、製造、加工した食品の製造業者等の監視指導の実施	食品衛生課	18800件		19874件		21397件	監視指導計画に基づく立ち入り検査をより効率的に実施できた。	H30年度監視指導計画 14600件	21731件	監視指導計画に基づく立ち入り検査をより効率的に実施できた	A. 計画以上の進展	
43 大規模食鳥処理場での検査	食品衛生課	518回 113万羽		518回 113万羽		516回 111万羽		H30年度監視指導計画 490回 100万羽	512回 111万羽		B. 計画通り進展	
44 こども園の給食室巡回、指導	こども園課	94回		426回		337回		300回	286回		B. 計画通り進展	
45 イベント等の指導	食品衛生課	105件		163件		110件		開催者からの相談に対する実施率100%	220件		B. 計画通り進展	

## (3) 食品の検査を行います

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
46 市内で生産、調理、製造、加工した食品の収去検査の実施	食品衛生課	745検体		599検体		511検体		489検体	434件		B. 計画通り進展	

## (4) 食中毒の未然防止の周知・啓発を行います

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
47 こども園、保育園給食衛生研修会の開催	こども園課	18回 381名		16回 393名		17回 490名	新給食管理ソフト講習会を実施	19回	21回 435人	栄養士業務連絡会年4回→8回予定	B. 計画通り進展	
48 学校給食衛生研修会の開催	学校給食課	○学校給食衛生責任者研修会 ・清水庁舎(4月3日) ○学校給食衛生研修会 ・東部学校給食センター(7月29日) ・清水庁舎(7月30日)	講話「学校給食における衛生管理について」 講話「調理場における清掃と洗浄・消毒のポイント」	○学校給食衛生責任者研修会 ・4月4日清水庁舎、59名参加。 ○学校給食衛生研修会 ・7月28日東部給食センター、50名参加。 ・7月28日清水庁舎、115名参加。 ・8月9日清水庁舎、86名参加。		○学校給食衛生責任者研修会 ・4月5日清水庁舎、58名参加。 ○学校給食衛生研修会 ・7月27日東部給食センター、53名参加。 ・7月27日清水庁舎、146名参加。		年2回開催予定	○学校給食衛生責任者会研修会 4月5日：清水庁舎、45名参加 ○学校給食衛生研修会 ・7月26日：東部給食センター、41名参加 ・7月26日：清水庁舎、135名参加		B. 計画通り進展	



事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
49 食品等事業者に対する衛生講習会の開催	食品衛生課	衛生講習会114回実施		99回実施		86回実施	5669人参加	申し込みに応じる実施率90%以上	87回	5210人	B. 計画通り進展	

## (5) 自主衛生管理を進めます

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
50 HACCP(危害分析重要管理点)希望者及び取得者からの相談と助言	食品衛生課	11回		21回		100施設	HACCP取組シール発行施設数	相談に応じる対応100%	424件	HACCP取組シール発行施設数	B. 計画通り進展	
51 食品衛生協会及び各食品衛生組合加盟業者との連携	食品衛生課	●8月3日に食中毒予防月間街頭広報を行った ●バザー等を開催する主催者に食品衛生啓発品(ハンドソープ)を配布した ●2月14日に食の安全講演会を行った		●8月1日に食中毒予防月間街頭広報を行った ●バザー等を開催する主催者に食品衛生啓発品(ハンドソープ)を配布した ●11月25日に食の安全講演会を行った		●8月1日に食中毒予防月間街頭広報を行った。 ●バザー等を開催する主催者に食品衛生啓発品(ハンドソープ)を配布した。 ●2月14日に食の安全講演会を行った。		協力事業の実施	●8月1日に食中毒予防月間街頭広報を行った。 ●バザー等を開催する主催者に食品衛生啓発品(ハンドソープ)を配布した ●3月13日に食の安全講演会を行った。		B. 計画通り進展	

## Ⅱ－２ 流通、販売段階における食の安全確保を強化します

## (1) 食品の流通、販売段階における監視指導を行います

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
52 デパート、スーパーマーケット、流通センター等食品販売施設の監視指導の実施	食品衛生課	642件		712件		870件		監視指導計画に対する実施率90%以上	861件		B. 計画通り進展	

## (2) 食品の検査を行います

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
53 輸入食品や広域流通食品等の収去・買い上げ検査の実施	食品衛生課	440検体	輸入食品や広域流通食品等の収去・買い上げ検査:350検体 加工食品の残留農薬スクリーニング試験:60検体 容器包装:30検体	450検体		220件		輸入食品や広域流通食品等の収去・買い上げ検査	243件		B. 計画通り進展	
54 食品の放射性物質検査の実施	食品衛生課	120検体		120検体		90件		監視指導計画 農産物、水産物、牛乳、乳幼児食品、飲料水	69件		B. 計画通り進展	
55 いわゆる健康食品の買い上げ検査の実施	生活衛生課	10検体		10検体		10検体		10検体	10検体		B. 計画通り進展	

## (3) 中央卸売市場における食品の安全管理を進めます

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
56 卸売市場品質管理高度化マニュアルの推進	中央卸売市場	各団体においてマニュアルに沿った品質管理を実施した。	品質管理高度化推進の為、市場内への鳥類の侵入を防止措継続実施した。 製氷機を修繕し、コイン式による24時間販売に対応し、鮮度保持に必要な氷をいつでも提供できるようコールドチェーンに向けた取り組みを実施した。	品質管理高度化推進のため、市場内への鳥類の侵入防止措置を継続的に実施した。		品質管理高度化推進のため、市場内への鳥類の侵入防止措置を継続的に実施した。		品質管理高度化推進のため、市場内への鳥類の侵入防止措置を継続的に実施するとともに、策定中の経営展望の中に品質管理高度化に向けた戦略を入れる。	市場内への鳥類の侵入防止措置を継続的に実施した。		B. 計画通り進展	

## Ⅱ－3 調査・検査技術の充実を図ります

## (1) 食品の安全性確保の基礎となる調査、検査技術の充実を図ります

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
57 食品衛生検査施設の業務管理要領（GLP）に則った検査の実施	環境保健研究所	・細菌検査 351検体 ・理化学検査 302検体	食品収去検体の検査をGLPに則り実施した。	・細菌検査447検体 ・理化学検査274検体	食品収去検体の検査をGLPに則り実施した。	・細菌検査 437検体 ・理化学検査 246検体	食品収去検体の検査をGLPに則り実施した。	食品収去計画に基づいた検査の完全実施	・細菌検査 365検体 ・理化学検査 201検体	食品収去検体の検査をGLPに則り実施した。	B. 計画通り進展	
58 適切な項目の検討や食の安全を確認する調査の実施	環境保健研究所	・妥当性評価 11検体 ・放射性物質検査 185検体	・残留農薬等について、食品9品目における試験法妥当性評価を行った。 ・食品中放射性物質185検体の検査を行った。	・妥当性評価 2品目 ・放射性物質検査 173検体	・残留農薬等について、食品2品目における試験法妥当性評価を行った。 ・食品中放射性物質173検体の検査を行った。	・妥当性評価 2品目 ・放射性物質検査 127検体	・残留農薬等について、食品2品目における試験法妥当性評価を行った。 ・食品中放射性物質127検体の検査を行った。	新規品目・機器による妥当性評価の実施	・妥当性評価 10品目 ・放射性物質検査 110検体	・残留農薬等について、食品10品目における試験法妥当性評価を実施した。 ・食品等放射性物質について、110検体の検査を実施した。	B. 計画通り進展	

## Ⅱ－4 危機管理体制を充実させます

## (1) 危機が発生した場合の被害拡大防止及び再発防止に努めます

事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
59 飲食に起因する新たな危害が発生した場合、詳細で正確なデータの提供	環境保健研究所	180検体	食中毒疑い等による検査を迅速かつ正確な報告を行った。	511検体	食中毒疑い等による検査の迅速かつ正確な報告を行った。	208検体	食中毒疑い等による検査の迅速かつ正確な報告を行った。	食中毒疑い等の検査依頼について迅速に対応する。	542検体 (微生物532+理化学10)	食中毒疑い等による検査を迅速に実施し、詳細かつ正確な成績書を提供した。	B. 計画通り進展	
60 食品に関する感染症発生時の拡大防止	保健予防課	ノロウイルス20件、3類感染症15件の調査を実施。		ノロウイルス等39件、3類感染症13件、4類感染症4件の調査を実施。		ノロウイルス等27件、3類感染症12件、4類感染症1件の調査を実施。		事案発生時に速やかに対応	ノロウイルス等24件、3類感染症9件の調査を実施。		B. 計画通り進展	
61 市民からの食品衛生に関する苦情・相談の対応	食品衛生課	3643件		4970件		3443件		苦情・相談に対する対応100%	3297件		B. 計画通り進展	

(参考)追加事業												
事業名	担当課	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度			プラン進捗状況	
		実績	コメント	実績	コメント	実績	コメント	指標	実績	コメント	評価	コメント
しずおか「カラダにeat75」事業	健康づくり推進課	—	—	—	—	・大学生等による食育ワークショップの開催 ・スーパーマーケットとの連携による健康測定会・試食会の実施 ・大学での健康講座の開催 ・常葉大学と連携し学生が考案した健康食を食堂で提供	・食育ワークショップにて新規事業案5つと食育キャッチフレーズ案14つを学生が考案 ・市内スーパー3店舗にて延べ人数計約700人が参加 ・大学生考案の健康レシピを40人が試食、市管理栄養士による食育講座実施 ・常葉大学と連携し学生が考案した健康食を食堂で提供	・産・官・学連携による健康弁当・おかず等の新商品開発・販売 ・大学生等による食育ワークショップの開催 ・スーパーマーケット・ドラッグストアとの連携による健康測定会・試食会の実施 ・大学生考案の「健康貯金スタートブック」の発行	・商品案の提案までは完了していたものの、先方との折が合わず、新商品開発には至らなかった ・ワークショップ2回実施 ・健康測定会4回実施 ・スタートブックの発行及び市内全高校3年生6500人に配布		B. 計画通り進展	新商品開発には至らなかったものの、商品案の提案まで進んでいた点、その他事業は完了している点を鑑み、B評価とした。